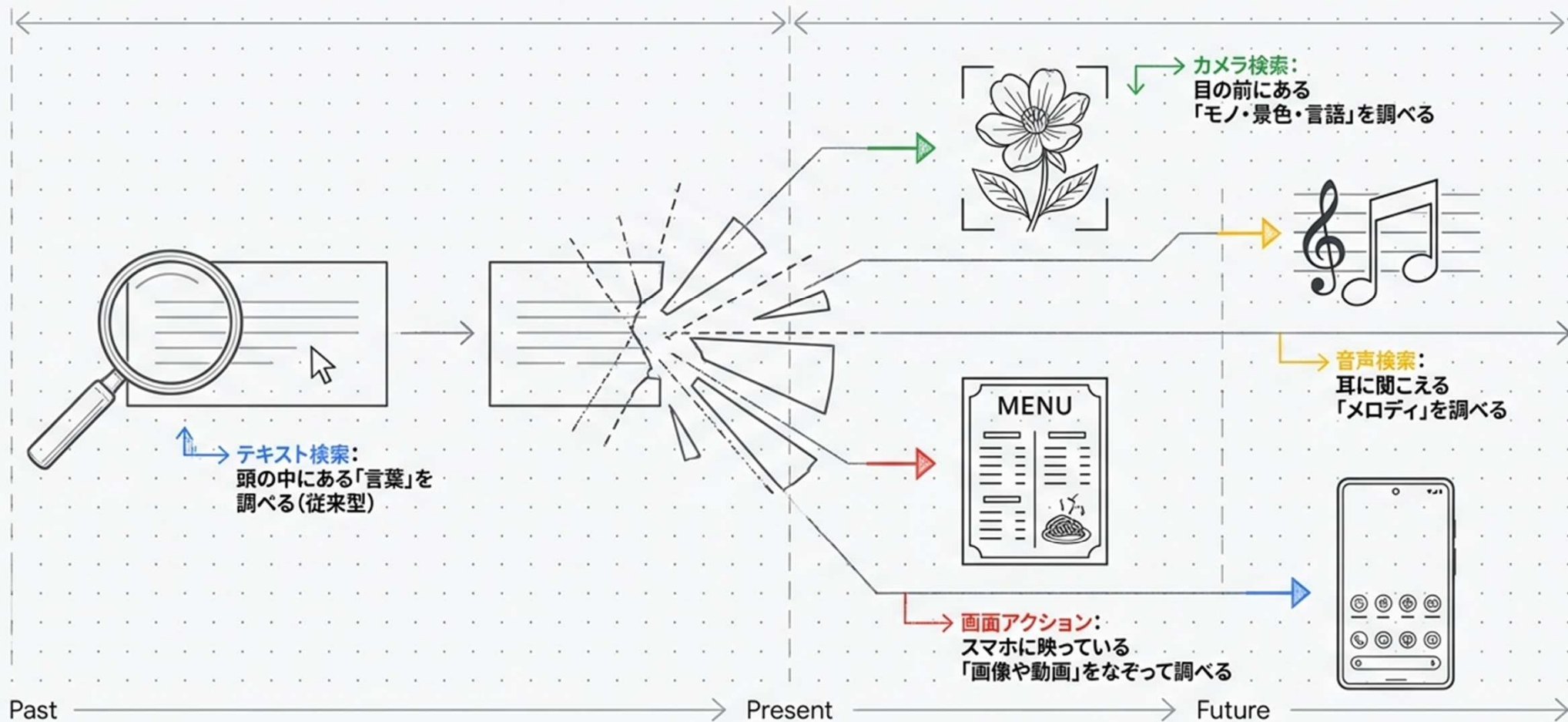


# Google検索マスター 入門講座

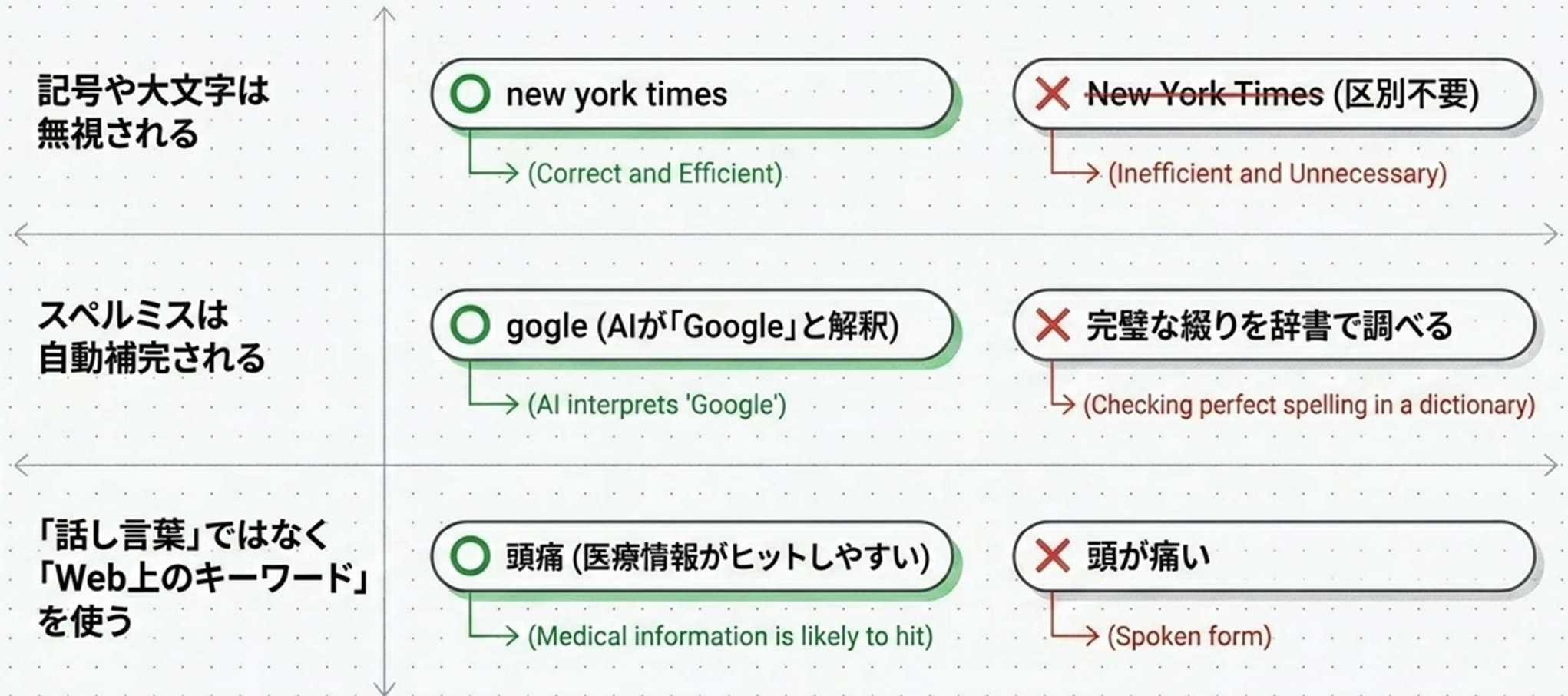
言葉、カメラ、音声で世界を調べる図解マニュアル

検索の「基本ルール」から「最新のAI活用」までを1冊に凝縮した公式ガイド。

# 検索のパラダイムシフト: 「打ち込む」から「そのまま調べる」へ



# 検索の基本ルール：初心者がつまづく3つの誤解



# ダイレクト検索：検索窓は「万能アプリ」

## 電卓

🔍 10+2\*5



即座に計算機ウィジェットが起動し「20」を表示。

## 天気・時間

🔍 天気 名古屋 / 時間 日本



現在地のピンポイント情報。

## 単位・為替

🔍 1000円を米ドルに / 大さじ1をccで



最新レートで自動変換。

## 追跡・交通

🔍 ヤマトの伝票番号 / 名古屋から岐阜乗り換えフライト便名



配送状況や乗換案内、運航状況を直表示。

# 絞り込みコマンド：情報が多すぎる時の「構文解剖図」

## 完全一致

Command: Quote Encapsulation  
["Googleの検索エンジンは"]  
Condition: Exact Phrase

解説：  
引用符（"）で囲む。一言一句完全に一致するページだけを表示。

## マイナス検索

Command: Exclude Term  
[SEO] [-Wikipedia]  
Condition: Keyword Command: Exclude Term

解説：  
単語の前にマイナス（-）を付ける。特定の言葉を含むページを除外する。

## サイト内検索

[ライター募集] [site:kinsta.com]  
Condition: Keyword Command: Specific Domain

解説：  
site:の後にURLを指定。指定したWebサイトの中だけで情報を探す。

# Google レンズ ①: 目の前の「モノ」や「写真」の正体を暴く

- 道端の草花、ランドマーク、気になりに家具にレンズを向ける。
- AIが被写体を特定し、名前や類似商品の購入先 (Amazon/メルカリ等) を提示。



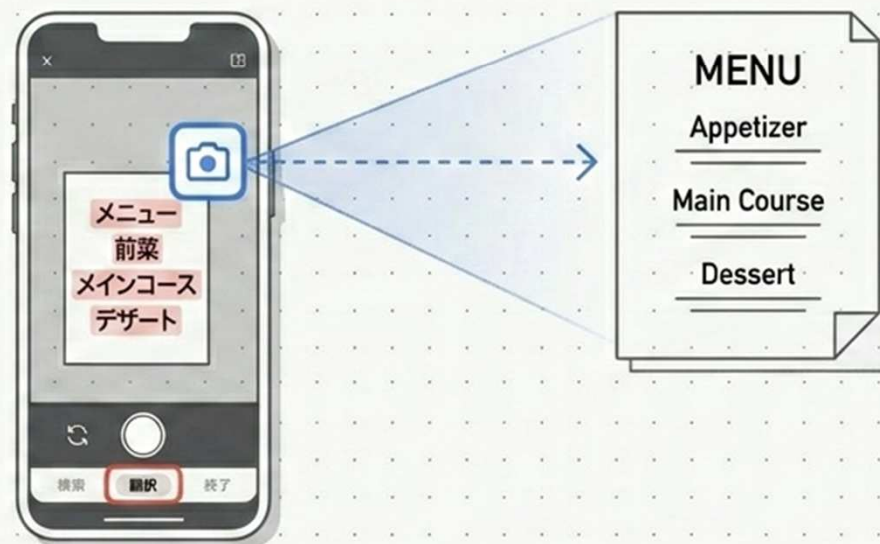
- Google フォト内の保存写真やスクリーンショットからもレンズ起動が可能。
- 読み取りにくいQRコードも、一度スクショしてレンズにかければ瞬時にURLへアクセス。



# Google レンズ ②: カメラを「翻訳機」と「スキャナー」にする

## 1. かざす

検索窓の「カメラアイコン」をタップし、目の前の書類やメニューにかざす。

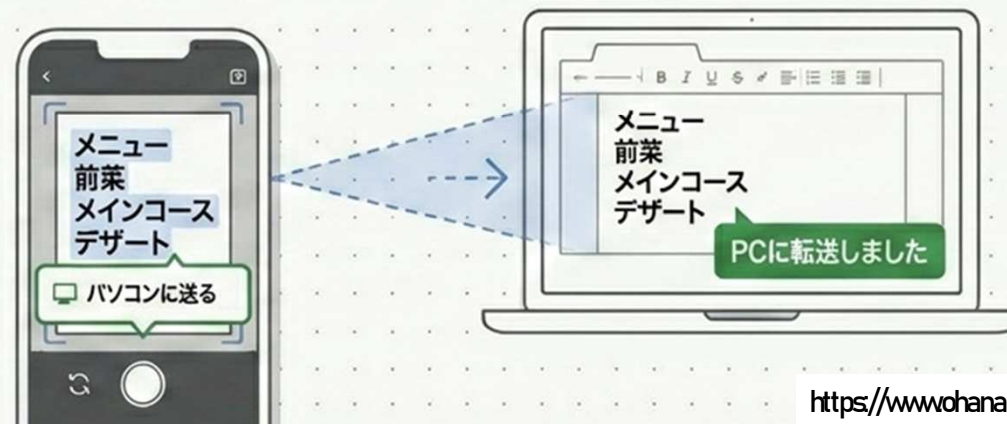


## 2. リアルタイム翻訳

「翻訳」タブを選べば、画面上で外国語がそのまま日本語に書き換わる。

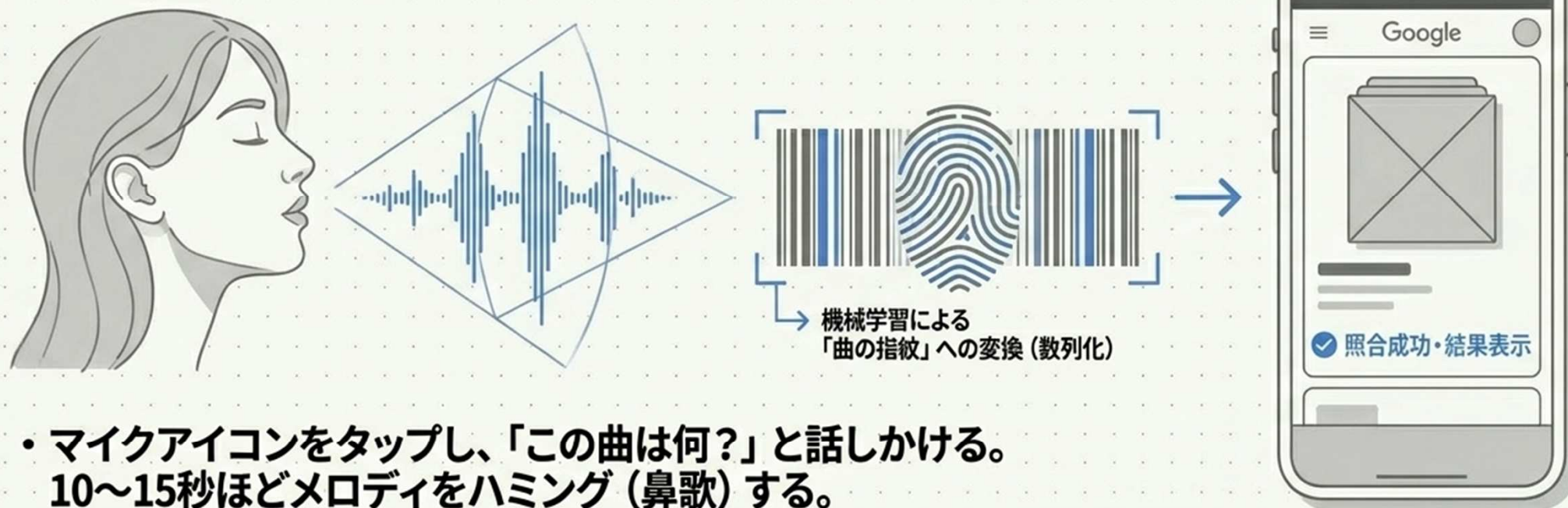
## 3. テキスト化&PC転送

手書き文字や印刷物をテキストとしてコピー。「パソコンに送る」機能で、同じアカウントのPCへ即座にペースト可能。



# 鼻歌検索：メロディから「曲の指紋」を照合する

「あの曲なんだっけ？」曲名も歌詞もわからない。



- マイクアイコンをタップし、「この曲は何？」と話しかける。  
10～15秒ほどメロディをハミング（鼻歌）する。
- Googleの機械学習が鼻歌を数列（曲の指紋）に変換し、数百万曲のデータベースからリアルタイムで照合。伴奏や声質を排除し、メロディの骨格だけで特定します。

# 【保存版】検索マスター・チートシート（早見表）



## 検索コマンド構文

- 完全一致: "キーワード"
- マイナス検索: キーワード -除外ワード
- サイト内検索: キーワード site:URL



## 便利ダイレクト検索

- 電卓: 計算式 (例:  $10+2*5$ )
- 単位換算: ○○を××に
- 荷物追跡: 伝票番号を直接入力



## 直感アクション

- 画面のモノを調べる:  
ナビゲーションバー長押し + なぞる
- 鼻歌で調べる: マイク + 「この曲何？」  
+ 10秒ハミング



## PCショートカット (Chrome)

- タブ検索: Ctrl + Shift + A
- ブックマークバー表示: Ctrl + Shift + B

# イースターエッグ：遊び心あふれる「隠しコマンド」



**たけのこの里 / きのこの山**  
検索結果がお菓子で埋め尽くされる  
画面崩壊エフェクト。



**一回転 / askew (斜め)**  
画面全体が360度グルッと回る、  
または右に傾く。



**マリオ**  
ハテナブロックが出現。100回叩くと  
1UPの隠し音が鳴る。



**猫 / 犬**  
肉球アイコンをタップすると、画面中を  
猫や犬の手がペタペタと歩き回る。

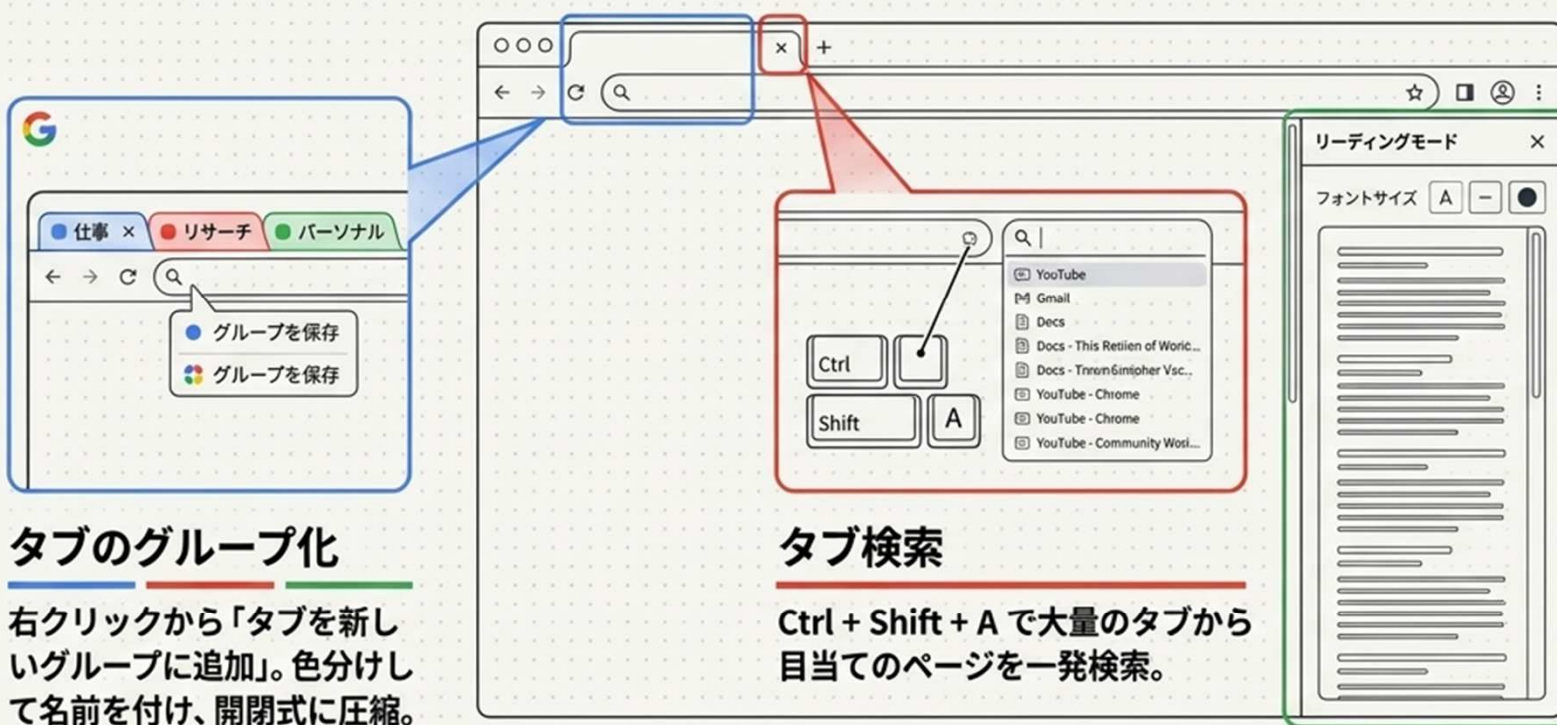


**隕石**  
検索画面に隕石が衝突して画面が揺れる  
ダイナミックな演出。



**chrome://dino/**  
アドレスバーに入力すると、オフライン時に  
おなじみの「恐竜ゲーム」がいつでも遊べる。

# PCブラウザ活用術： Chromeで作業空間を最適化する



## タブのグループ化

右クリックから「タブを新しいグループに追加」。色分けして名前を付け、開閉式に圧縮。グループを保存すれば次回も開ける。

## タブ検索

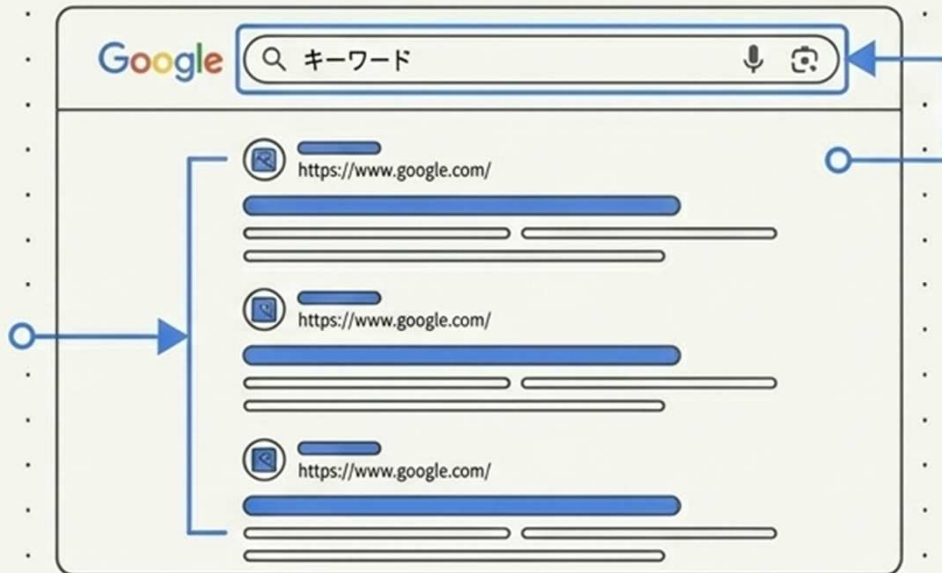
Ctrl + Shift + A で大量のタブから目当てのページを一発検索。

## リーディングモード

サイドパネルに広告や装飾を省いた「テキストのみ」を表示。フォントや背景色を変更し、読書に集中。

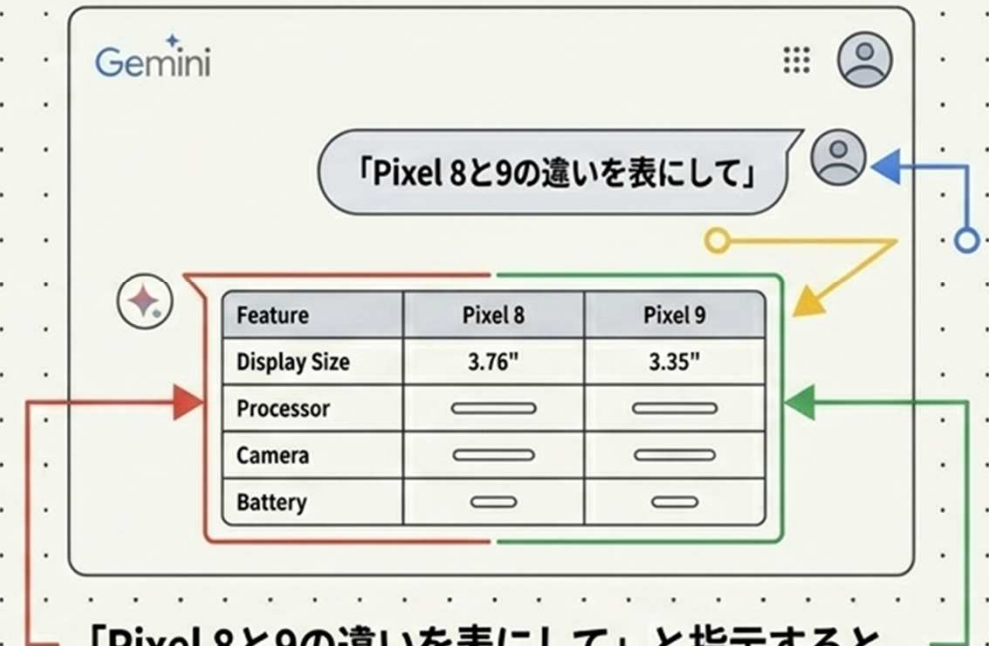
# 次世代の検索「Gemini」：探す時代から、対話する時代へ

## 従来の検索



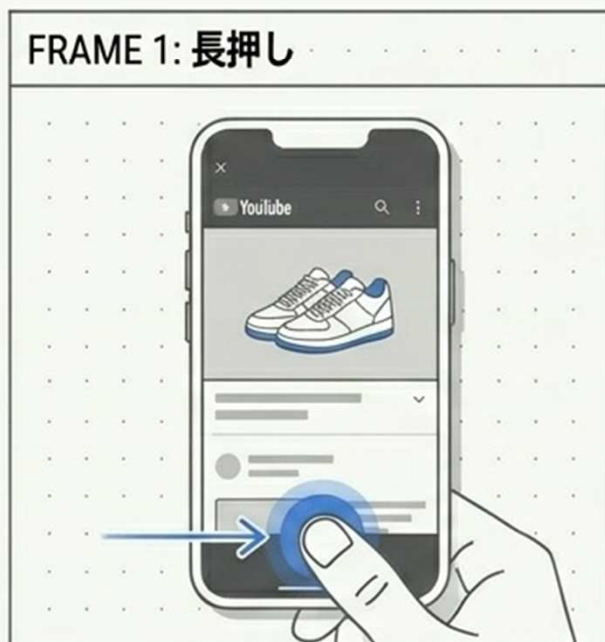
クラウドを登用した従来の検索が検索。  
 キーワードを入力し、目的の情報が載っている  
 「Webサイト」を自分で探して読み解く。

## Gemini (生成AI)

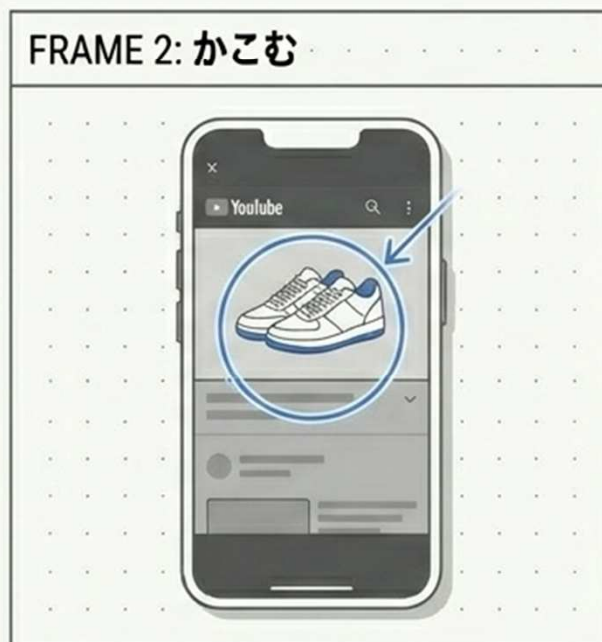


「Pixel 8と9の違いを表にして」と指示すると、  
 AIが情報を収集・整理し、あなただけの「回答」を  
 直接生成する。画像を使った対話や、練習問題の  
 作成など、**専属のアシスタント**として機能します。

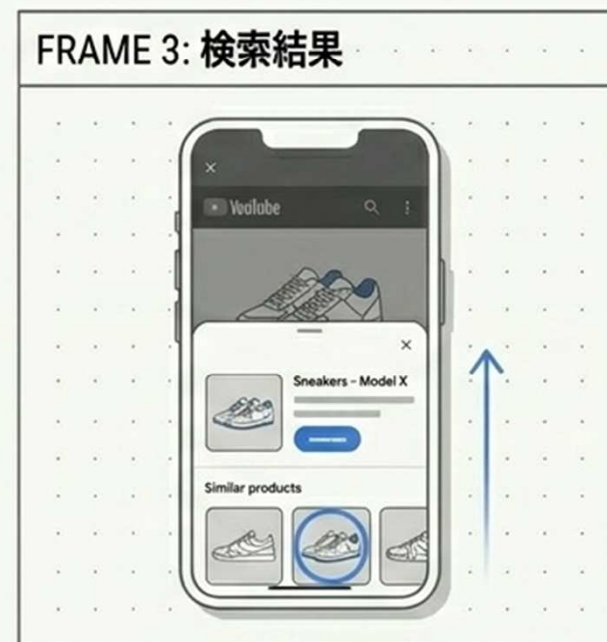
# かこって検索：アプリを閉じずに「画面上のすべて」を調べる



画面下のホームボタン（またはナビゲーションバー）を長押し。



動画やSNSに映った気になるモノ、読めない文字を指で丸く囲む・なぞる。



その場に検索結果がポップアップ。文字入力不要。

 **誤操作防止テクニック：**ジェスチャー操作の「戻る（左から右）」との干渉を防ぐため、「右から左」へなぞるのがコツ。AIがアバシウトな囲みでも正確に認識します。

# 【まとめ】シーン別・最適検索アプローチ診断

